

採用担当者はオープンソースのプロフェッショナルを求めている

- オープンソース・ジョブズレポート2020



- 採用担当者の81%がオープンソース人材の採用を優先すると回答
- 採用担当者の56%が、今後6ヶ月以内にオープンソースプロフェッショナルの採用を増やすことを計画しています。
- 採用担当者の57%が、認定資格者の採用を優先すると回答し、2018年の47%から大きく上昇
- 雇用の80%が、従業員がオープンソースソフトウェアを学ぶためのオンライントレーニングコースを提供していると回答しています。
- 採用担当者の62%が資格取得者を採用する可能性が高く、2018年の47%から増加しました。
- 採用担当者の93%が、オープンソースのスキルを持つ十分な人材を見つけることが困難であると報告しています。

Linux Professional Institute (LPI)

認定資格は、スキルがあることを主張するのではなく、それを証明するものです。

証明された資格は、履歴書の山の頂点に立ち、採用担当者のホットリストに載ります。もちろん、人事部のファイアウォールを通過する最短の方法であることは言うまでもありません。LPIのベンダーニュートラルな認定資格は、オープンソースソフトウェアの多用途性を示しています。これらの資格に合格すると、特定のベンダーの技術に制限されことなく、複数のオープンソース技術を扱うことができるようになります。仕事で経験する環境を反映させることができます。

私たちは詳細な試験目的を提供しているので、試験準備の時間をより効率的に使うことができます。また、LPIの認定資格は5年間有効であり、他の資格よりも長い有効期間を有しています。

LPIは、世界中のプロフェッショナルを認定しています。LPIは、国際的に認知された標準であり、世界中で求められるスキルを身につけ、キャリアを積むことができます。

LPI認定資格一覧を見る



LPIは非営利団体です

Linux Professional Institute (LPI) は、オープンソースプロフェッショナルのためのグローバルな認定基準およびキャリア支援組織です。20万人以上の試験保有者を擁する、世界初かつ最大のベンダーニュートラルな Linux およびオープンソースの認定機関です。LPI は、180 カ国以上でプロフェッショナルを認定し、多言語で試験を実施し、数百のトレーニング パートナーを擁しています。私たちの目的は、オープンソースの知識とスキルの認定を普遍的に利用できるようにすることで、すべての人に経済的・創造的な機会を提供することです。

Linux Professional Institute Japan

Linux Professional Institute (LPI) 日本支部

☎ 03-5826-8491 ✉ info-ja@lpi.org

🌐 www.lpi.org/ja/

📘 www.facebook.com/LPIConnectJA/

✂ x.com/LPIConnectJA

2023/11



LPIC-3

Mixed Environments | Security | Virtualization and Containerization
High Availability and Storage Clusters

Linux Professional Institute (LPI) 認定を受けたプロフェッショナルは、仕事においてより良い成果を上げています。より高い報酬の仕事を得て、キャリアを向上させ、より多くの選択肢、柔軟性、スキルのポータビリティを得る可能性が高くなります。これは、LPIがオープンソースプロフェッショナルのための世界的な認定基準およびキャリア支援組織であることを考慮すれば、驚くことではありません。



エンタープライズレベルのLinux認定資格

LPIC-3 は、Linux Professional Institute が提供するマルチレベルの認定プログラムの集大成となる認定資格です。LPIC-3 は、エンタープライズレベルの Linux プロフェッショナル向けに設計されており、業界内で最も高いレベルのディストリビューションニュートラルな Linux 認定資格を意味します。

LPIC-3認定を受けるには、有効なLPIC-2認定を持ち、以下の4種類のLPIC-3試験のうち少なくとも1つに合格する必要があります。

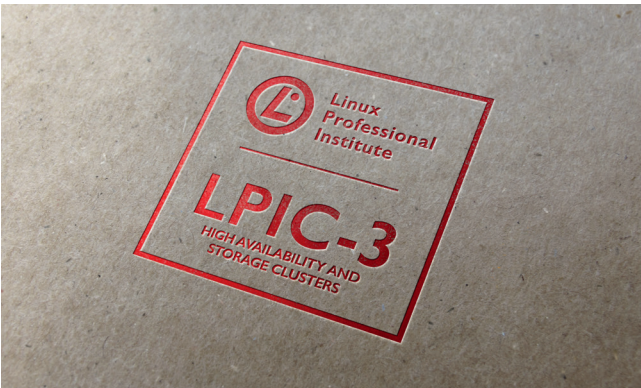
- 複合環境 (300)
- セキュリティ(303)
- 仮想化とコンテナ化(305)
- 高可用性とストレージクラスタ(306)

90分の試験は、60問の選択式と空欄補充式です。英語と日本語で実施されます。



試験の概要を確認する

lpi.orgの各試験のトピックと目的の詳細な概要は、あなたの完璧な準備のための出発点です。自習またはLPI認定トレーニングパートナーが提供する特別コースで、試験に関連するツール、用語、ファイルに慣れ親しんでください。



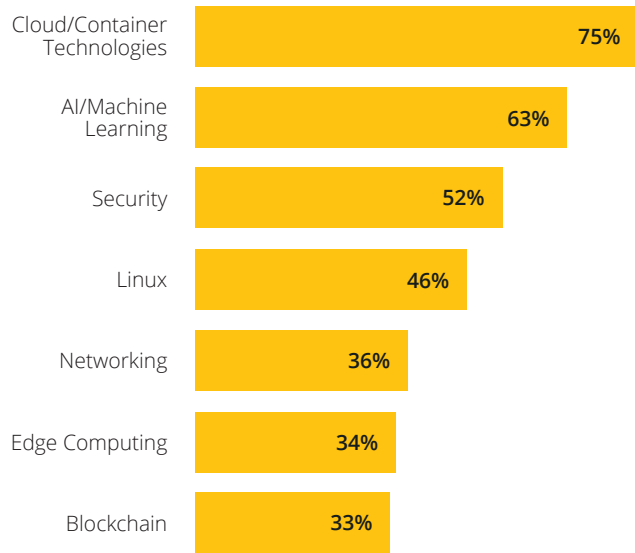
LPIC-3 試験 305 仮想化と コンテナ化



- 351: 完全仮想化
- 352: コンテナ仮想化
- 353: VMのデプロイメントとプロビジョニング

オープンソースの専門家にとって最も重要な技術

- オープンソース・ジョブズレポート2020



LPIC-3 試験 300 混合環境



- 301: Sambaの基本
- 302:SambaとActive Directoryドメイン
- 303: Samba共有設定
- 304: Sambaクライアント設定
- 305: Linuxアイデンティティ管理とファイル共有



LPIC-3 試験 303 セキュリティ



- 331: 暗号技術
- 332: ホストセキュリティ
- 333: アクセス制御
- 334: ネットワークセキュリティ
- 335: 脅威と脆弱性評価



LPIC-3 試験 306 高可用性と ストレージクラスタ



- 361: 高可用性クラスタ管理
- 362: 高可用性クラスター・ストレージ
- 363: 高可用性分散ストレージ
- 364: シングルノードハイアベイラビリティ

シスアドの領域で最も価値を高めた資格は、すべてLinux関連の資格であった。LPIC-2、LPIC-3、そしてRed Hat Certified Systems Administratorです。

Footnote Research Group ITスキル証明書 給与データ推移 2021年

Linux Professional Instituteメンバーシップ - Huddleに参加しよう

Linux Professional Institute の会員になると、あなたとあなたのプロフェッショナルな道、そしてオープンソース コミュニティの成長をサポートするさまざまな特典があります。

詳細: lpi.org/member